

# 令和3年度 新潟市こども創作活動館 事業計画

## 運営基本方針

『あそぶ・つくる・まなぶ』子どものための文化活動と遊びの空間を提供しながら、安心して過ごせる地域の居場所としての事業を行う

- ① 子どもたちの成長への貢献…育ちあう ②子育てをする家庭への貢献…支え合う
- ② 地域のまちづくりへの貢献…つながり広げ合う

## 事業計画

幼児、児童の発達段階に応じた行事やプログラムを提供する。多世代交流の拠点を目指す

### ●乳幼児期

- ① 手遊びや読み聞かせなど、遊びを通して子どもとの関わり方を知り、保護者が子育てを楽しみと思えるように手助けをする。
- ② 情緒を安定させ、保護者と十分にふれあえる『ミュージックセラピー』や『おやこ de アート』『おやこ de あそぼう』を実施する。

### ●小学校低学年期

- ① 職員が積極的に関わり、楽しみながら興味関心が広がる活動に取り組めるようにする。
- ② 集団で遊び、創作活動をする楽しさを知り、自他の感情と権利を大事に考えられるようにサポートしていく。

### ●小学校高学年・中学生期

- ① 主体的に活動できるように職員が援助しながら『クラブ』や『会議』運営を視野に入れた活動を行う。
- ② 自己肯定感を育めるような関りを大事にし、温かな居場所としての機能を果たす。
- ③ 創作活動、フィールドワーク、職業体験の場を提供する。

### ●学習支援

- ① 平日は『自由べんきょう』として時間に関係なく自分のペースで勉強する場を提供する
- ② 土日は『スタディタイム』とし、時間を決めてスタッフが進行役をしながら、楽しく学ぶ環境教材を整え、学年にこだわらず学力に応じたプリント学習をする。

### ●おひるごはん食堂

毎月1回土曜日に登録児童におひるご飯を提供する。

### ●地域・多世代との交流

- ① 地域住民に得意分野のボランティア講師となっていただき、地域の中で一緒に子どもたちの育ちをサポートしていただく。
- ② 季節のお祭りを出入り口広場で開催し、広く地域の方と子育て世帯が交流できる拠点として、お互いを支え合う関係性を築く取り組みをする。